

鶴崎踊り子ども踊りクラブの 子供たちからの贈り物



去る12月12日（土）、コスモス苑通所リハビリテーションに、鶴崎小学校の踊りっ子クラブ（野村美智雄氏指導）の子供たちが、本場鶴崎おどりを披露しに来てくれました。

クリスマスの装いで「僕たちからのクリスマスの贈り物です！」と元気な挨拶から始まり、「猿丸太夫」と「左エ門」を利用者さんの前で踊ってくれました。毎週月曜日に練習をしているという踊りっ子クラブの子供たち。優雅にしなやかな手の動きも大人顔負けで、練習の成果がしっかりと実を結んでいるのを感じました。

コスモス苑通所リハビリテーションの利用者さんは、鶴崎生まれ鶴崎育ちの方も多数いらっしゃいます。子供の頃から親しみ育った鶴崎踊りを、1年の締めくくりに見ることができて、涙をためてご覧になっている方や一緒に手を動かしたりして踊りを楽しまれている方もいらっしゃいました。

鶴崎の伝統が子供たちの手で引き継がれていくことを感じつつ、最後は全員が利用者さん一人ひとりと握手して、温かい締めくくりとなりました。

